

日頃、それぞれの地域で活動されているみなさまに、中部技術事務所保有の災害対策用機械の見学・体験を通じて国土交通省の災害支援の取り組みを知っていただきました。

今回をきっかけに今後、防災力向上や災害支援での連携や協働に繋がることが期待されます。

- 日時 令和6年8月6日(火) 13:00~16:00
- 場所 中部技術事務所構内及びDXセンター(名古屋市東区大幸南1-1-15)
- 見学者 ユタカクラブ議員協議会西三河南グループほか12名  
(愛知県議1名・碧南市議3名・高浜市議1名・安城市議3名・越前市議1名・認定NPO3名)
- 内容 待機支援車・衛星通信車の見学、対策本部車・排水ポンプ車(30m<sup>3</sup>級)・照明車(10m級・20m級)  
無人化施工バックホウの遠隔操作体験

対策本部車の  
室内見学  
格納操作体験

排水ポンプ車の  
実排水運転操作体験

照明車の設営操作体験  
10m級(上)  
20m級(右上)

バックホウの  
遠隔操作体験

待機支援車の見学



インフラDXの体験(AR(下)・VR(右))

